

風しんについて

感染者の咳や会話などで飛び散る飛沫に含まれる風疹ウイルスを吸い込んで感染する感染症。

H25年、20～40歳代成人に大流行。

患者の約9割が成人で、男性が女性の3倍多く報告されました。

男性は、20代～40代に多く女性は20代に多くかかりました。（昭54年～平成7年生まれは注意）

感染経路

- 飛沫感染
- 妊娠初期（4か月以内）の感染に注意 先天性風疹症候群

症状

- 弱毒性生ワクチン（風疹、麻疹の混合：MRワクチン）を2回接種。
- 不顕性感染も30%程度。
- 発疹が消えるまで登校停止。

対処方法

- 治療は対症療法しかありません。時に合併症を起こします。
- 予防接種を受けておくことが一番の予防です。
- 本学予防接種率 87.4%（目標95%以上です）
- 後援会に入っている場合 予防接種に対して助成金があります。

（助成金についての質問や不明な点は、就職・生活支援課窓口へ。その他予防接種については保健管理センターへ）